

## NPO法人丹波漆が目指している社会は？（活動の目的）

福知山市夜久野町で採られる「丹波漆」と呼ばれる良質の国産漆について、ウルシの木の育成から漆液の採取・技術の伝承、その活動についてPRすることでより多くの方に丹波漆について知ってもらい、活動に共感してくれる仲間や後継者を増やす。

このギャップを埋めるために…

### ①どんな課題に取り組む活動をしているのか？

- ・地域の過疎化により、若手の担い手が不足している。
- ・産業の移り変わりにより漆掻きの衰退が進んでいる。

### ②具体的な活動内容は？

1. 丹波漆のうるし作品展における漆を用いた作品の展示
2. うえるかむまつりににおける漆の植栽イベントの開催
3. 福知山市営やくの木と漆の館の協力による漆の絵付け体験や丹波漆を使った新商品の開発

これらの活動を通して丹波漆をより多くの人に知ってもらおう。

ギャップ

## 現状は？

- ・今の時代では、漆掻きで生計がたてられないため辞めていく職人が多い
- ・漆掻きの文化を地元の方にもあまり知られていない
- ・木を植えて育て、樹液を採るのに10年もの長い時間を要するため、手間がかかる
- ・過疎化により野生動物の行動範囲が広がったことによる被害